

ICTイノベーション創出チャレンジプログラム 【I-Challenge!】 事業概要

平成27年5月
総務省
情報通信国際戦略局
技術政策課

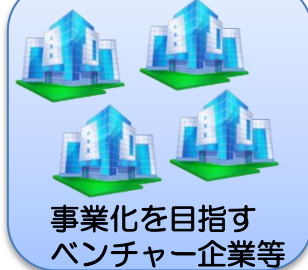
■ 「I-Challenge！」“ICTイノベーション創出チャレンジプログラム”

- ベンチャー企業や大学等による新技術を用いた事業化への挑戦を支援

27年度予算:3.7億円 (26年度:5億円)

【事業イメージ】

公募 (常時応募可能)



民間資金の呼び込み

チームを組んでビジネスモデルの実証に取り組む

ベンチャー企業
・大学等



ベンチャー
キャピタル等

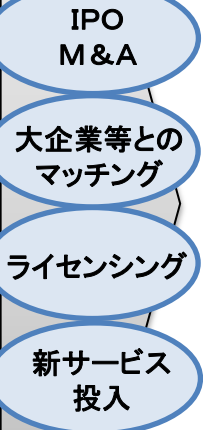
プロトタイプ
試作・デモ

知財化

検証

コンセプト検証 (PoC : Proof of Concept)

ビジネスモデルの実証



事業化

総務省

- ◆補助金 ①1億円以内 (間接経費30%含む) (補助率 企業:2/3、大学等:10/10)
- ②1000万円以内 (一般管理費10%含む) (補助率:2/3)

主要ベンチャーキャピタル等が参加

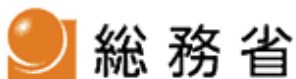
I-Challenge!における公募から採択までの流れ

①総務省による募集
【二次提案審査委員会】

②総務省による公募
【技術開発課題】

不正等監視機関

- ・利益相反等不正事案の防止
- ・経理管理 他



総務省
MIC Ministry of Internal Affairs and Communications

業務は大幅に業務支援機関へ委託

評価・運営委員会

- ・採択、終了等の評価
- ・事業運営 他

二次提案書

評価
(採択・不採択)

支援
(補助金交付)

一次提案審査委員会 【VC等の公募登録制】



※外部機関に設置

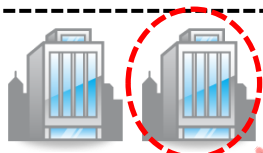
一次提案書
(簡易な
研究計画)

審査



提案者:
VB、カーブアウト企業、
大学等

【③一次提案審査】



事業化を支援する
意思のあるVC等

マッチング
(お見合いで最適の
パートナーを発見)



提案者

【④マッチング】



事業化支援機関

事業化計画と
詳細な研究計画
(二次提案書)を
共同で作成※



研究開発機関

【⑤二次提案評価】

(平成26年度は6~8件
程度の採択を想定)

事業化支援の補助 (補助金(新設))

補助額: 1000万円以内
(一般管理費含)
補助率: 2/3

研究開発の補助 (補助金(新設))

補助額: 1億円以内
(間接経費(30%)含)
補助率: 企業2/3、大学等10/10

【⑥採択後の支援】

常時応募可能

※ 共同提案書の作成時に事業化支援機関に対して上限40万円の補助金による支援が可能